

## 沿革

昭和 31～32年		牧野富太郎博士の偉業を顕彰するため、牧野植物園記念館設立期成会 によって施設建設が計画され、県・高知市の補助、土佐電気鉄道（株）、高知県交通（株）の寄付金により温室、記念館を建設。
33年	4月	施設の寄付を受け、高知県立牧野植物園として発足
35年	11月	牧野蔵書の寄付受納（42,000点）
	12月	造園用地の購入（結網山 4,006m <sup>2</sup> ）
36年	3月	牧野文庫建設用地の購入（3,487m <sup>2</sup> ）
38年	3月	牧野文庫の建築
40年	10月	蛇紋岩園地の造成（500m <sup>2</sup> ）
41年	12月	石灰岩園地の造成（1,200m <sup>2</sup> ）
43年	3月	造園用地の購入（1,507m <sup>2</sup> ）
	4月	平田茂留氏から化石の寄付受納（12,000点）
	8月	造園用地の購入（2,409m <sup>2</sup> ）
44年	2月	温室、栽培室、ボイラー室、切符売場の改築
	3月	化石館の建築
45年	3月	造園用地の購入（6,009m <sup>2</sup> ）
46年	3月	文庫の増改築（事務室、展示室、標本室、応接室）
48年	1月	ロックガーデンの造成（蛇紋岩、石灰岩、チャート、軽石）
	2月	造園用地の購入（1,244m <sup>2</sup> ）
49年	11月	牧野博士の銅像建立（銅像を作る会が広く募金を行い、本郷新氏の制作による銅像を寄付受納）
50年	10月	歌碑等の建立（銅像を作る会から博士の頭像、歌碑4基、標石2基を寄付受納）
53年	5月	昭和天皇行幸
	12月	矢野文庫の寄付受納（富士エックスレイ k.k.取締役佐藤忠夫氏から植物学専門図書を受納）
54年	3月	牧野文庫蔵書目録「洋書の部」の作成、化石目録の作成
	5月	御製碑の建立「さまさまの 草木をみつつあゆみきて 牧野の銅像の前に立ちたり」
	6月	少年広場の造成（あずまや、藤棚を設置）
57年	12月	牧野博士の少年像建立（彼末明三氏から寄付受納）
58年	3月	牧野文庫蔵書目録「邦文図書の部」の作成
61年	3月	牧野文庫蔵書目録「和書・漢籍の部」の作成
62年	3月	牧野植物学習館の建築
	10月	牧野文庫蔵書目録「雑誌・論文抜粋の部」の作成
	11月	南国市領石で発見された約1億3千万年前の植物化石を収納
平成5年度		牧野植物園整備検討委員会を設置し、牧野植物園再整備についての基本構想、基本計画を策定
6年度		牧野博士記念館（仮称）の基本設計に着手
7年度		用地買収、記念館の実施設計、展示基本・実施設計等に着手
8年度		敷地の造成工事、建築主体工事および各種設備工事に着手
9年度		展示工事、周辺園地の造園工事、情報システムの整備に着手
10年度		駐車場植栽工事、園地道路整備工事に着手
11年	3月	財団法人高知県牧野記念財団設立
	4月	牧野植物園の管理運営を財団法人高知県牧野記念財団法人に委託
	11月	牧野富太郎記念館開館
14年	10月	天皇・皇后両陛下下行幸啓・桂宮殿下お成り
15年	7月	牧野植物園第Ⅱ期整備事業基本設計に着手
	10月	文部科学省科学研究費補助金取扱規程による「研究機関」として指定

- 16年 4月 資源植物研究センター開所  
7月 博物館法の規定による「博物館相当施設」として指定
- 17年 6月 独立行政法人国際協力機構の助成によるミャンマー草の根技術協力事業開始  
9月 高円宮妃殿下お成り
- 18年 4月 牧野植物園の指定管理者に高知県が財団法人高知県牧野記念財団を指定  
9月 土佐寒蘭センターの機能を牧野植物園に移管
- 19年 4月 土佐寒蘭センター竣工  
6月 ソロモン諸島と薬用植物調査研究協定締結  
8月 リニューアルオープンから入園者 100 万人達成
- 20年 4月 牧野植物園開園 50 周年記念事業として「五台山花絵巻」開催、あわせて南園に 50 周年記念庭園完成  
文部科学省科学研究費補助金「基盤研究 A」を牧野植物園の研究員が研究代表として交付を受ける。  
5月 高円宮妃殿下お成り  
10月 花・人・土佐であい博 秋の特別イベントとして「花遊山～秋の庭と矢野 TEA の世界」を開催
- 21年 3月 南園大温室の平成 21 年度建て替えが決定  
『高知県植物誌』完成  
平成 20 年度入園者数 20 万人達成  
5月 南園大温室建て替え工事着工  
11月 リニューアルオープン 10 周年  
12月 ソロモン諸島と共同研究協定更新
- 22年 3月 南園大温室竣工
- 23年 1月 独立行政法人国際協力機構の助成によるミャンマー草の根技術協力事業（地域提案型）の継続決定  
3月 志国高知 龍馬ふるさと博の花の会場として「五台山花絵巻 弐の巻～和蘭（オランダ）の春～」を開催
- 24年 3月 「五台山花絵巻 参の巻 ～春の彩り・花皿鉢～」を開催  
4月 財団法人高知県牧野記念財団が公益財団法人に移行  
牧野富太郎博士生誕 150 年記念式典を開催  
6月 ソロモン諸島植物誌計画 3 カ国間協定締結
- 25年 3月 「五台山花絵巻 四ノ巻 土佐國の春」を開催  
ミャンマー植物多様性調査国際共同体 発足  
ミャンマー環境保全・林業省森林局との 2 機関協力研究協定締結  
9月 ハワイアンフラワーフェスティバル開催
- 26年 1月 高知県より委託され管理しているマイクロネシアのパンノキが、友好の証としてマイクロネシア連邦から高知県に正式に贈呈される  
3月 「五台山花絵巻 五ノ巻 伝統の美 和花の世界」開催